

あきつ



No.37 令和6年 2月27日
校長 太良木 香江

6年生が墓前祭に参加しました。

2月21日の授業参観、学級懇談会は大変お世話になりました。低学年は生活科、中学年は総合的な学習の時間で学んだことの発表でした。これまで調べたこと等を言葉にしたりまとめたりして表現する姿に保護者の皆様も1年間の成長を感じられたのではないのでしょうか。5年生は学年でメディアリテラシーについて保護者の皆様と一緒に考える授業を行いました。6年生は平和について学んだことの発表を行いました。

さて、6年生は2月15日に横井小楠先生没後155年の墓前祭に参加しました。この墓前祭は大西市長や衆議院議員の代理の方も参加される大きな式典です。6年生は総合的な学習の時間に地域の偉人横井小楠先生について学んでいます。墓前祭の開会に先立ち、小楠先生が甥の佐平太、太平の米国留学の出発にあたって2人にはなむけの言葉として与えた「送別の語」を秋津小、桜木小、桜木東小の6年生で朗読しました。秋津小の6年生は何度も練習をし、暗唱できるようになっていました。厳粛な式典の前に凜とした6年生の姿に地域の皆様からお褒めの言葉をいただきました。また本校の学校評議員でいらっしゃる横井小楠顕彰会会長の光岡さんのご挨拶の中で横井小楠先生はたくさんの本を読んで情報収集し、判断、決断をされたという言葉がありました。今でいう情報リテラシーにとっても優れていたそうです。小楠先生がお亡くなりになって155年経った今でもその考え方・教えが大事にされ、生かされていることを感じました。

6年生は横井小楠先生から学んだことを標語にも表しており、私も書かれたものを全て読みました。数点の標語が、毎年学校の東側のフェンスに掲示されており、今年度も地域の方々はその準備に入られています。横井小楠先生の功績に敬服するばかりです。



熊本城マラソン

2月18日(日)は熊本城マラソンでしたね。保護者の皆様の中に出場された方、応援に行かれた方もいらっしゃったのではないのでしょうか。本校からも中里、鮫島が参加し、見事完走しました。「すごい」の一言に尽きます。私は自宅近くがコースとなっていることもあり、毎年楽しみに観戦しています。熊日30キロロードレースに出場している選手の走るスピードには驚くばかりでした。つま先で走っているように見えました。今大会は新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、声出し、ハイタッチの制限もなくなりました。フルマラソンに参加している知り合いを見つけては大きな声で応援しました。一生懸命走っておられるランナーの皆さんの姿に勇気と元気をもらいました。



【 学校教育目標 】
一人一人が輝く、笑顔あふれる学校
自ら考え主体的に行動する人を育む教育の推進
～考える子・チャレンジする子・つながり合う子～



2月の生活目標

集中そうじをしよう
～すみずみまで！！～

あ
き
つ
あかるいあいさつ
きれいな学校
つながるこころ
つながり合おう

ホームページ
QRコード